

三好市 当初予算

平成29年度一般会計当初予算額は243億6452万円、前年と比較して2億1078万円、率にして0.9%の増となっています。

平成29年度 三好市一般会計予算 243億6452万円



限られた財源で地域・住民のため、より効率的に事業執行することの重要性から、ゼロベースで予算を見直し、事務事業評価と整合性のとれた予算計上に努めました。

市民の生命と財産を守ることを主眼とし、防災拠点施設を担う本庁舎の整備をはじめ、防災・減災対策や住環境の整備など市民の暮らしを守る施策について強化します。

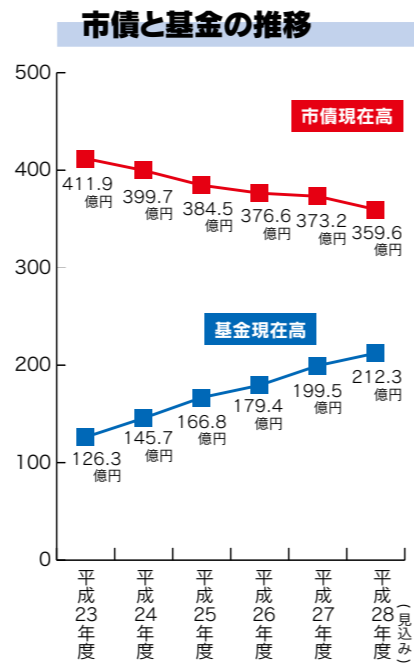
人口減少対策は、「人口ビジョン」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき交流人口を拡大し、関係人口、さらには定住人口へ繋げ人口減少を緩和します。

公共施設の老朽化対策は、財政負担を軽減・平準化するとともに公共施設の最適な配置を実現することが重要であり、平成29年3月策定の「公共施設等再配置計画」に基づき実施します。

また、婚活から結婚、妊娠・出産、子育て支援や雇用の拡充、教育の充実など住みやすいまちづくりを推進します。

【お問い合わせ先】
三好市役所財政課 (072-7606)

市債残高と基金現在高(一般会計)



平成28年度末の市債残高は、359億6290万円の見込みで、前年度比13億5840万円の減となる見込みです。基金現在高は212億2821万円で前年度比12億7697万円の増と見込んでいます。

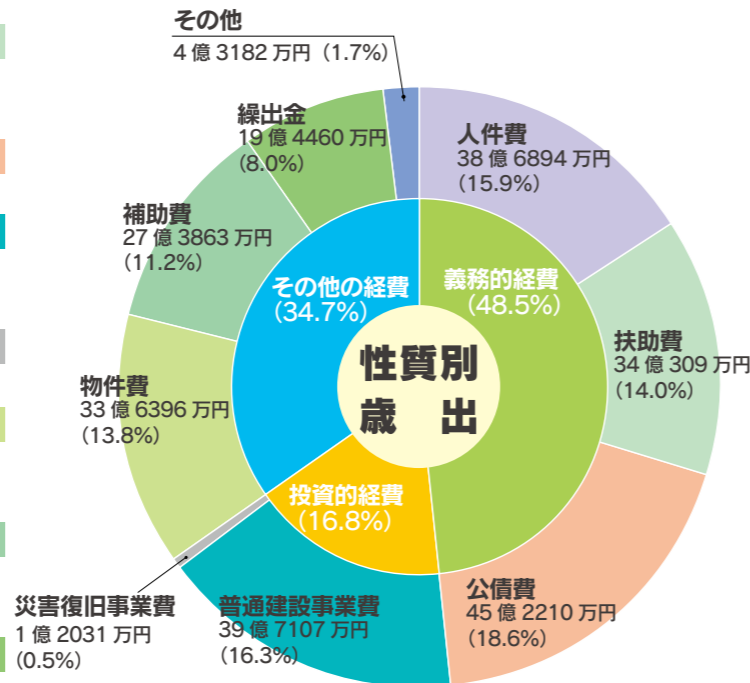
各特別会計当初予算額

井内財産区	390万円
国民健康保険(事業)	33億6207万円
国民健康保険(直診)	2億5411万円
後期高齢者医療	4億8364万円
特養長生園	2億3511万円
浄化槽事業	4億3335万円
農業集落排水事業	4738万円
土地取得事業	50万円
給食事業	1億685万円
簡易水道事業	2311万円
水道事業会計	7億9293万円
病院事業会計	10億1277万円

※水道・病院事業会計は収益的支出予算

性質別歳出の内訳

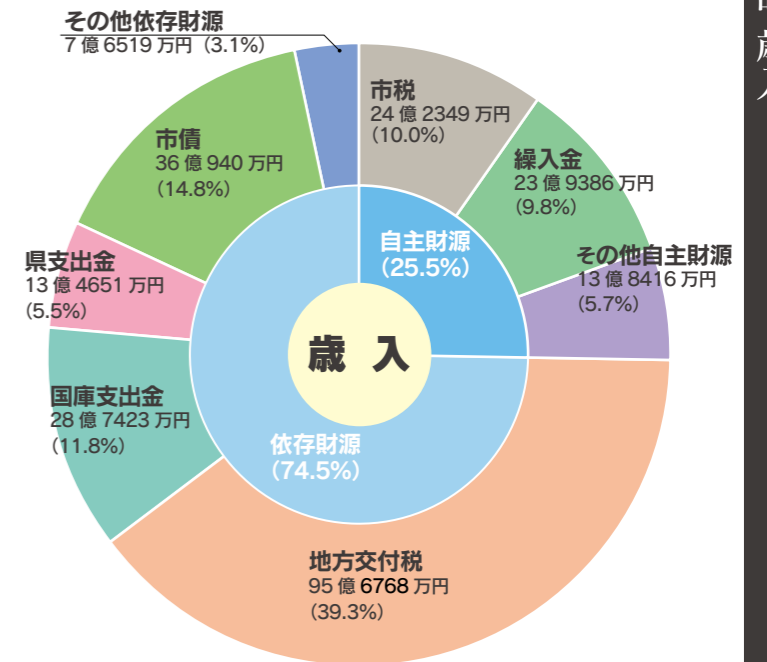
項目	予算額	対前年比
人件費	38億6894万円	▲1.5%
職員給与や特別職・議員の報酬などの経費		
扶助費	34億309万円	3.9%
生活困窮者・高齢者・児童・心身障害者等に対して行っている様々な支援に要する経費		
公債費	45億2210万円	▲7.0%
市が借りた借金の元金・利子等を支払うための経費		
普通建設事業費	39億7107万円	3.8%
道路・橋りょう・学校・庁舎等の共用または公用施設の新増設の建設事業に必要な経費		
災害復旧事業費	1億2031万円	307.0%
災害で被災した道路などを復旧するための経費		
物件費	33億6396万円	0.1%
消耗品・光熱水費・委託料等の消費的性質をもつ経費		
補助費	27億3863万円	17.3%
各種団体への助成金や一部事務組合への負担金等の経費		
繰出金	19億4460万円	▲9.9%
特別会計の収支不足を補てんするため、一般会計から特別会計に対して支出する経費		
その他	4億3182万円	13.6%
維持補修費・貸付金・積立金・予備費等		
合計	243億6452万円	0.9%



一般会計性質別歳出

歳入の内訳

項目	予算額	対前年比
市税	24億2349万円	0.6%
納付された市民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など(国保税は含まず)		
繰入金	23億9386万円	32.5%
財源不足などにより、積み立てた基金などから一般会計に繰り入れるお金		
その他自主財源	13億8416万円	10.3%
分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入、繰越金		
地方交付税	95億6768万円	▲6.0%
地方自治体間の財政の不均衡を調整し、一定の行政サービスができるよう国から交付されるお金		
国庫支出金	28億7423万円	▲1.6%
国の補助事業に対して国から交付されるお金、これに県や市のお金を合わせて各種事業が行われる		
県支出金	13億4651万円	4.1%
県の補助事業に対して県から交付されるお金、これに市のお金を合わせて各種事業が行われる		
市債	36億940万円	4.0%
市が各種事業を行うために借り入れるお金		
その他依存財源	7億6520万円	▲6.9%
地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金		
合計	243億6452万円	0.9%



一般会計歳入

平成29年度 三好市一般会計予算 243億6452万円



防災活動のために

- 防火水槽（6基）設置事業 4134万円
火災時の消防水利を確保・拡充させるために、防火水槽（40t型）と消防用耐震性貯水槽（40t型）を設置します。
- 木造住宅耐震関係事業 5635万円
地震に対する「市民の安全安心」を支援するため、耐震シェルター設置費用の一部を補助します。また、木造住宅耐震診断、木造住宅耐震改修、簡易な耐震化と併せて行う「リフォーム」の費用について補助します。

教育文化のために

- 中学生海外留学助成事業 151万円
市内中学校に在籍し、三好市内に居住している生徒を対象に、ザ・ダルズ市内の学校への留学費用を助成します。
- 中学生英語技能検定検定料助成事業 67万円
市内の中学生の英語力および学習意欲の向上を図ることを目的に、英語検定受験料の半額を補助します。
- 幼稚園空調設備設置事業 1430万円
三好市内の幼稚園6園12か所の保育室および遊戯室などに、空調を設置します。
- 旧三野町役場庁舎保存修理事業 6628万円
国登録有形文化財「旧三野町役場庁舎」（現三野支所庁舎）を活用した地域活性化を図るため耐震化等保存修理事業を「旧三野町役場庁舎保存活用計画」に基づき実施します。
- ジオパーク認定調査事業 1004万円
ジオパークとは、「地球・大地（ジオ）」と「公園（パーク）」とを組み合わせた言葉で「大地の公園」を意味し、地球（ジオ）を学び、丸ごと楽しむことができる場所をいいます。今年度はジオパーク推進協議会の設立、市民への周知などを行い、日本ジオパークの認定を目指します。
- ウェイクボードアジアツアー大会（2017）開催補助金 300万円
池田ダム湖で7月28日～30日の3日間行われるアジアツアー大会を支援し、ウォータースポーツの振興を図ります。
- ウェイクボード世界大会（2018）開催準備補助金 500万円
2018年度に開催が決定した世界大会の準備に向けた実行委員会へ開催準備金を補助します。

- サテライトオフィス誘致 PV・HP 作成事業 410万円
三好市のサテライトオフィス誘致に向けた取り組みを紹介するホームページを開発するとともに、進出を検討する企業経営者向けのサテライトオフィス誘致PVを制作します。
- インバウンド誘客促進、圏域インバウンド環境整備事業 1200万円
香港・台湾・シンガポールなど東アジアや欧・米・豪の外国人宿泊者に向けて営業活動を行うとともに、観光施設において多言語対応ができる環境を整備します。
- ラフティング世界選手権開催経費補助金 2億5500万円
10月3日～9日までの7日間、国内初となるラフティング世界選手権を吉野川中流域の大歩危小歩危で開催します。
- 中小企業振興計画策定事業 554万円
中小企業振興に関する基本理念、市や中小企業者の役割などを明確にし、社会が一体となって地域経済の活性化を目指す基本条例の制定および振興計画策定を行います。
- 消費生活センター設置経費 1031万円
三好市と東みよし町が連携して設置するもので、消費者トラブルなどの相談に応じ、被害防止に向けた広報啓発もを行います。業務開始は平成30年3月1日を予定しています。
- 四国 DC・新観光列車関連 PR 事業 327万円
- 空き店舗等再生支援事業補助金 600万円
- 循環型林業支援機構負担金 500万円
- 林道整備推進交付金事業 2億5053万円

市道など交通体系や生活環境の整備

- 池田地区下水路改修工事 5602万円
平成25年度に「三好市下水路機能診断調査」により、幹線下水路の調査および診断し長寿命化対策を踏まえ、老朽化した下水路を整備します。平成29年度は3か所を施工する予定です。
- 丸山公園整備事業 5601万円
地域防災計画において一時避難場所に指定されている丸山公園の園路・広場の整備や備蓄倉庫などの災害対策設備の整備を行い防災機能の向上を図ります。平成29年度は非常用電源設備・耐震性貯水槽・防火倉庫の整備を行う予定です。
- 道整備推進交付金事業 4億220万円
- 市単道整備事業 5億5588万円
- 社会資本整備総合整備交付金事業 6億9203万円
- 三野芝生公営住宅改築事業 3億1155万円

生活向上のために

- 集落支援包括事業 3600万円
買い物支援や道路の維持管理、集会所の新改築および鳥獣害対策、生活用水確保などに関する地域の自主的な活動に対して支援を行います。
- 定住促進対策事業 947万円
移住者が「三好市空き家情報登録制度（空き家バンク）」の登録物件を利用する場合、移住などに要する経費として「移住者奨励金」を支給。空き家を改修する場合は「空き家改修補助金」を交付します。また、移住を検討している方を対象に一定期間、市内で日常生活を体験してもらい、地域の風土や気候を体感したり、住民との交流、農林業体験や仕事、住まい探しの拠点としての「お試し住宅」を提供します。
- 船井電機跡地活用整備事業 2400万円
生涯にわたり元気で生き活きと輝くことのできる「健幸と交流のまち」の実現を目指し、「健やか交流ひろば（仮称）」を整備するため、設計業務を行います。
- 本庁舎整備事業 3億8183万円
平成28年度実施した本庁舎整備に伴う用地交渉の結果を受けて、用地取得とともに新庁舎・多目的ホールおよび駐車場の設計業務を行います。
- サンライズビル改修事業 2億1974万円
平成28年度実施した耐震改修および外壁改修等設計をもとに、耐震改修や内装工事に伴う基本設計などを行います。
- 支所耐震診断事業（井川、西祖谷、東祖谷） 1850万円
- ケーブルテレビ三好三野地区機器整備工事 1億6200万円
老朽化しているケーブルテレビの通信設備を最新型の機器に更新して、安定した通信と維持管理の軽減を図ります。更新後は、超高速インターネットサービス（1Gbps）が利用できるようになります。

産業振興のために

- 有害鳥獣捕獲奨励金 4055万円
三好市内猟友会に所属する方で、許可を受けて有害鳥獣捕獲に従事し、イノシシ、ニホンザルなどを捕獲した方に報償金を交付します。
- 新卒者等就職促進事業補助金 1680万円

平成29年度 当初予算に計上された主な事業

保健・衛生のために

- 大野診療所開設事業（特別会計） 1436万円
山城町大野地区に「三好市国民健康保険大野診療所」を開設します。診療は毎週木曜午前で、8月から診療を開始する予定。
- 乳児家庭保育支援給付事業 1512万円
乳児で出生から満5か月を迎え、満1歳の誕生日の属する月の前月末まで家庭内で保育している保護者に対し、給付金（月額30,000円）を支給します。
- 山間地介護保険特別支援事業補助金 720万円
- 介護予防・日常生活支援総合事業 1億3720万円
- 臨時福祉給付金（経済対策分） 1億3233万円
- 育児用品購入補助事業 1830万円
- 子どもはぐくみ医療費助成（拡充） 6085万円

ピックアップ 事業 子どもの医療費補助を 18歳まで拡大します



これまで医療費の助成対象は、「中学3年生修了まで」でしたが、4月1日から「18歳に達する年度末まで」に拡大します。また、この制度改正に伴い、受給者の所得制限を廃止します。

新たに年齢拡大要件に該当される方やこれまで所得制限超過により更新手続きを行っていなかった受給対象者には、お知らせと申請書を送付します。

手続きに必要なものを、3月下旬に送付したお知らせに記載しておりますので、本庁舎1階の保険医務課（6番窓口）または各支所で申請手続きを行ってください。

※現在中学3年生の子どもの受給者証の有効期限は平成29年3月31日までとなっているため、4月以降は使用できませんが、平成28年度受給者資格更新手続きが完了している方（却下通知送付者を含む）には、新しい受給者証を送付しますので、新たな資格取得手続きは不要です。

【お問い合わせ先】 三好市役所保険医務課 ☎72-7613

